

人が育ち 人が輝く あきる野の教育 「子供が主役のあきる野市」



前田っ子

いのちを大切にし ともに輝き 生きていこう
かしこく なかよく たくましく

前田小学校 学校だより
4月号 No. 1
発行日 4月6日
児童数 309名

<http://www.akiruno.ed.jp/e-maeda/>

「優しさへの競争」が広がる世界に

あきる野市立前田小学校長 森 真二

サクラが無い、色とりどりに咲く花々に温かい元気をもらいながら、本日、新1年生41名が入学し、全校児童309名(12学級)、ことばの教室28名(2学級)、教職員55名で、令和4年度がスタートしました。お子様の御入学・御進級、まことにおめでとうございます。

さて、3月の卒業式式辞で紹介した話ですが、アメリカのテキサス州に住んでいる11歳のオリオン・ジーン君は、アメリカのニュース雑誌 TIME の、2021年 Kid of the Year (年間最優秀賞)に選ばれました。

ジーン君は毎日ニュースを見て、人々が仕事を失い、食べ物や住む家にも困っている人が増えていることを知り、何か助けることはできないかと考えました。優しい気持ちがあれば、きっと誰かの人生をより良く変えることができることをみんなにも伝えたいと思い、学校で優しさの重要性について話し合い、友達にもこの行動に加わるように頼んだのです。

この姿を見ていた先生が、全米で行われる「優しさスピーチコンテスト」に参加するように勧めたところ、ジーン君は出場して見事優勝。500ドル(約6万円)の賞金を獲得しました。さらに、ジーン君は、そのお金で Race to Kindness (優しさへの競争) というコミュニティサイトを立ち上げて、募金の呼びかけを始めたのです。

地元の小児病院の子供たちのために600個のおもちゃをプレゼントしたり、家庭で使い切れない食品を集めて、食べ物に困っている家庭に10万食を届けたり、全米に呼びかけて50万冊の本を子供たちに届けたり、一人でがんばるのではなく大勢の人を参加させて、ディズニーなど大きな会社まで巻き込んで世界中に優しさを広め、世界をより優しい場所にしたいと行動しているのです。

「優しさは、必ず誰かの人生をより良く変えることができる」

ジーン君が目指す「優しさへの競争」が世界中に広がり、争いや戦争のない、平和で明るい明日が必ずやってくると、心から信じています。

今年度も、新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底しながら、相手を思いやり安心して過ごせる学校づくりを目指して、できる限りの教育活動を実施していきます。



4月の行事予定

- 4月6日(水) 始業式 入学式
- 7日(木) B時程 4時間授業 安全指導日 保護者会(5・6年)
- 8日(金) B時程 4時間授業 聴力検査(3~6年) 保護者会(3・4年)
- 11日(月) 対面式 聴力検査(1・2年) 給食開始(2~6年) 保護者会(1・2年)
ことばの教室指導開始、コミュニケーションクラス保護者会
- 12日(火) 発育測定(4~6年) コミュニケーションクラス指導開始・
- 13日(水) 1年生と仲良くなる会 発育測定(1~3年)
- 14日(木) 視力検査(6年)
- 15日(金) 視力検査(5年) 避難訓練
- 18日(月) 体育朝会 給食開始(1年) 委員会活動
- 19日(火) 視力検査(4年) 全国学力学習状況調査(6年)
- 20日(水) 内科検診(5・6年) 尿検査一回回収日1回目
- 21日(木) 視力検査(3年) 尿検査一回回収日2回目
- 22日(金) おもいやりの日 離任式 視力検査(2年)



- 25日(月) 委員会紹介集会 視力検査(1年) クラブ活動
- 26日(火) 眼科検診(全学年)
- 27日(水) 集会 4時間授業(13:20頃下校)
- 28日(木) ※感染拡大が続いているため学校公開は中止します。PTA総会は紙面開催です。
- 29日(金) 昭和の日